

## 心大血管患者の患者報告アウトカム向上のための包括的プログラムの構築に関する小規模多施設研究

### 1. 研究の対象

2020年10月1日から2025年3月31日の間に、虚血性心疾患（労作性狭心症、冠攣縮性狭心症、不安定狭心症、急性心筋梗塞）の治療目的で入院し、生存退院した病客さま。

### 2. 研究目的・方法

これまで、ヘルスリテラシー「自分の健康に関する情報を集めて、理解し、活用する能力」の差により、身体機能、日常生活動作および生活の質に差があることが報告されています。また、ヘルスリテラシーは再入院率および死亡率と関連することが報告されています。心臓リハビリテーションは主に運動療法と患者教育で構成されており、患者教育時にヘルスリテラシーに着目することが医療経済的評価に関連するという科学的根拠となる可能性があります。

本研究の目的は、心大血管患者における身体機能、日常生活動作、座位行動時間、生活の質を調査し、ヘルスリテラシーとの関連性を明らかにすることです。また、医療経済的評価の視点から、心大血管患者のヘルスリテラシーと1年後の予後について明らかにすることにより、ヘルスリテラシーの目標値を設定し、医療経済効果を踏まえた効果的な心臓リハビリテーションプログラムを提示することを目的としております。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ①患者背景因子 : 年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴、現病歴、血液検査、心疾患重症度、栄養状態、心臓超音波検査、心肺運動負荷試験、投薬内容、心血管イベント、日常生活活動、座位行動時間（質問票、活動量計）など
- ②運動能力 : 筋力、バランス能力、歩行速度
- ③認知機能 : 認知機能に関するアンケート結果
- ④ヘルスリテラシーに関するアンケート結果
- ⑤生活の質に関するアンケート結果

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

代表研究者 井澤 和大 （神戸大学大学院保健学研究科）

共同研究者（五十音順）

尾倉 朝美 (三田市民病院リハビリテーション科、神戸大学大学院保健学研究科)  
金島 侑司 (神戸大学大学院保健学研究科)  
北村 匡大 (福岡和白リハビリテーション学院理学療法学科、神戸大学大学院保健学研究科)  
久保 一光 (淀川キリスト教病院リハビリテーション課、神戸大学大学院保健学研究科)  
永島 ひとみ (新行橋病院リハビリテーション科)  
八重倉 政和 (新行橋病院リハビリテーション科)

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて病者さま、もしくは病者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも病者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

FAX：086-225-3011

担当者：リハビリテーション室 石原広大

研究責任者：糖尿病内科 部長 清水一紀

神戸大学大学院保健学研究科

住所：兵庫県神戸市須磨区友が丘 7-10-2

電話：078-976-4566

研究代表者：井澤和大